

## 令和7年度学力検査問題

# 社 会

### 注意

- 1 監督者の開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから9ページまであります。
- 3 解答は、全て解答用紙の所定の欄に記入してください。
- 4 解答用紙の※印の欄には、何も記入しないでください。
- 5 監督者の終了の合図で筆記用具を置き、解答面を下に向け、広げて机の上に置いてください。
- 6 解答用紙だけを提出し、問題冊子は持ち帰ってください。

1

真理さんは、わが国の古代から近代の各時代の政治、文化、世界との関わりに関するおもなできごとをカードにまとめた。カードをみて、各問に答えなさい。

〈カード〉

- A**
- 中央集権国家のしくみが整えられた。
  - ① 欧米の影響を受けた文化が広まった。
  - [ **ア** ]

- B**
- 幕府と藩による支配のしくみが整えられた。
  - 上方を中心とした町人の文化が栄えた。
  - [ **イ** ]

- C**
- 天皇や②貴族による政治が展開された。
  - 日本の風土や生活にあった文化が生まれた。
  - [ **ウ** ]

- D**
- 武家による支配が始まり、次第に広がった。
  - ③ 禅宗の影響を受けた文化が発展した。
  - [ **エ** ]

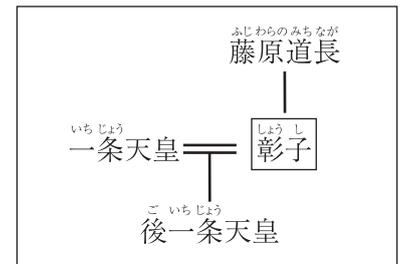
問1 下の□内は、真理さんが、下線部①についてまとめたものである。(㉠)、(㉡)にあてはまる人物を、次の1～5からそれぞれ一つ選び、番号を書きなさい。

(㉠)が著した『学問のすゝめ』や、(㉡)が紹介したフランスのルソーの思想は、自由民権運動に影響を与えた。

- 1 芥川龍之介    2 中江兆民    3 夏目漱石    4 福沢諭吉    5 平塚らいてう

問2 下の□内は、真理さんが、下線部②についてまとめたものである。〔㉠〕にあてはまる内容を、資料Ⅰから読み取れることをもとに、「きさき」と「即位」の語句を使って書きなさい。また、(㉡)にあてはまる語句を書きなさい。

〈資料Ⅰ〉藤原氏の系図(一部)



※□は女性、=は婚姻関係を表す。

藤原氏は、〔㉠〕ことで勢力をのばした。藤原氏が資料Ⅰのような関係のもと、天皇が幼いときは政治を代行し、成人後は後見役として補佐した政治を、(㉡)という。

問3 カードA～Dの〔ア〕～〔エ〕には、各時代のわが国と世界との関わりに関するできごとがあてはまる。〔イ〕にあてはまるものを、次の1～4から一つ選び、番号を書きなさい。

- 1 勘合を用いた貿易を行った。    2 使節を派遣し、唐の制度を取り入れた。  
3 諸外国と交渉し、不平等条約を改正した。    4 オランダ商館を出島に移して貿易を行った。

問4 下の□内は、真理さんが、下線部③について、資料Ⅱをもとにまとめたものである。㉠～㉣の( )にあてはまるものを、それぞれ一つ選び、記号を書きなさい。

〈資料Ⅱ〉



資料Ⅱは、㉠ (a 慈照寺東求堂, b 平等院鳳凰堂)の内部であり、  
㉡ (c 書院造, d 寝殿造)の特徴があらわれている。また、このころ、  
㉢ (e 浮世絵, f 水墨画)が飾られることがあった。

〈資料Ⅲ〉奈良の都の跡で出土した木簡の一部



問5 下の□内は、真理さんが、資料Ⅲについてまとめたものである。(㉤)にあてはまる語句を書き、㉥の( )にあてはまるものを一つ選び、記号を書きなさい。また、(㉦)にあてはまるものを、カードA～Dから一つ選び、カードの記号を書きなさい。ただし、同じ記号は同じ語句を示している。

資料Ⅲの中で、当時の法律で区分された税の種類を示す語句は、(㉤)である。また、備前国(現在の岡山県)からの(㉥)は、㉥ (a 平安京, b 平城京)に運ばれていたことがわかる。これらのことから、資料Ⅲと最も関係のあるカードは、(㉦)である。

問6 真理さんは、時代が移り変わるころの様子をまとめたカードZを新たに作成した。カードA～Dを時代が古い方から順に並べかえたとき、カードZは、どれとどれの間に入るか、前のカードと後のカードの記号を書きなさい。

- Z
- 土地の収穫量を石高で表すようになった。
  - 豪商たちの経済力や気風を反映した文化が栄えた。
  - 大量の銀が南蛮貿易によって持ち出された。

2

奈央さんは、20世紀のわが国の歴史に関する新聞記事をインターネットで調べ、見出しのメモをとった。メモをみて、各問に答えなさい。

〈メモ〉

〈見出しA〉 1918年9月30日付

① 原内閣成立 昨日親任式挙行

〈見出しB〉 1951年9月9日付

② 講和条約調印終わる

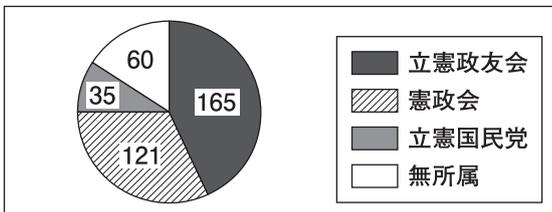
〈見出しC〉 1973年10月18日付

③ ① 公示価格5ドル超す

問1 下の□内は、奈央さんが、下線部①について、資料I、IIをもとにまとめたものである。〔 〕にあてはまる内容を、資料I、IIから読み取れることを関連づけて書きなさい。

原敬内閣は、〔 〕ため、本格的な政党内閣だったといえる。

〈資料I〉 1917年に実施された第13回衆議院議員総選挙の結果（政党別議席数）



〔衆議院議員選挙の実績〕から作成

〈資料II〉 原敬内閣の閣僚の所属（発足時）

役職	所属	役職	所属
総理大臣	立憲政友会	海軍大臣	海軍
外務大臣	外務省出身者が就任	司法大臣	立憲政友会
内務大臣	立憲政友会	文部大臣	立憲政友会
大蔵大臣	立憲政友会	農商務大臣	立憲政友会
陸軍大臣	陸軍	逓信大臣	立憲政友会

〔増補版歴代内閣首相辞典〕から作成

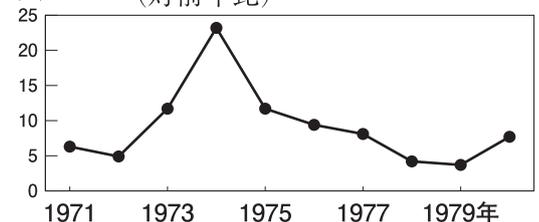
問2 下線部②の講和条約と同時に日米安全保障条約が結ばれた。これらの条約が結ばれた年より後に起こった、わが国と世界との関わりに関するできごとを、次の1～4から三つ選び、選んだできごとを年代の古い方から順に並べ、番号で答えなさい。

- 1 沖縄が日本に復帰した。
- 2 日本とソ連との国交が回復した。
- 3 日本がポツダム宣言を受け入れた。
- 4 日本と韓国との国交が正常化した。

問3 下の□内は、奈央さんが、下線部③について、資料IIIをもとにまとめたものである。①、②の（ ）にあてはまるものを、それぞれ一つ選び、記号を書きなさい。また、③にあてはまる語句を書きなさい。ただし、同じ記号は同じ語句を示している。

中東戦争をきっかけに①（a APEC, b OPEC）に属する一部の国が原油価格を大幅に変更した。その影響を受け、わが国では、物価が②した。この石油危機により、わが国では③（c 高度経済成長, d バブル経済）が終わった。

〈資料III〉 わが国の消費者物価指数の推移（対前年比）



〔第7版「数字で見る日本の100年」〕から作成

3

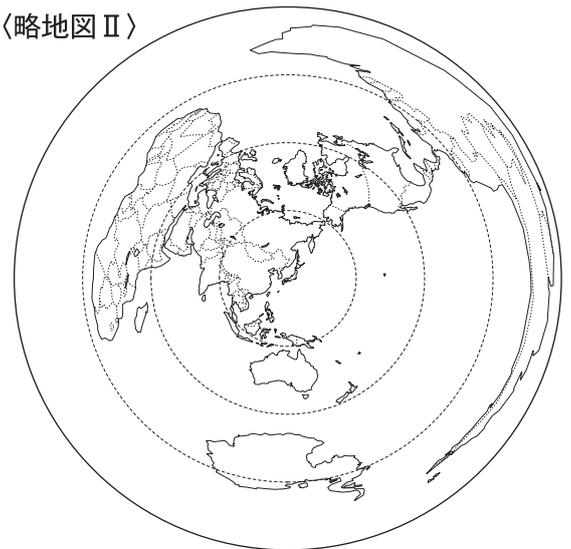
和希さんは、世界の州や国の特色などについて調べるため、略地図、資料、表を集めた。略地図Ⅰをみて、各問に答えなさい。

〈略地図Ⅰ〉



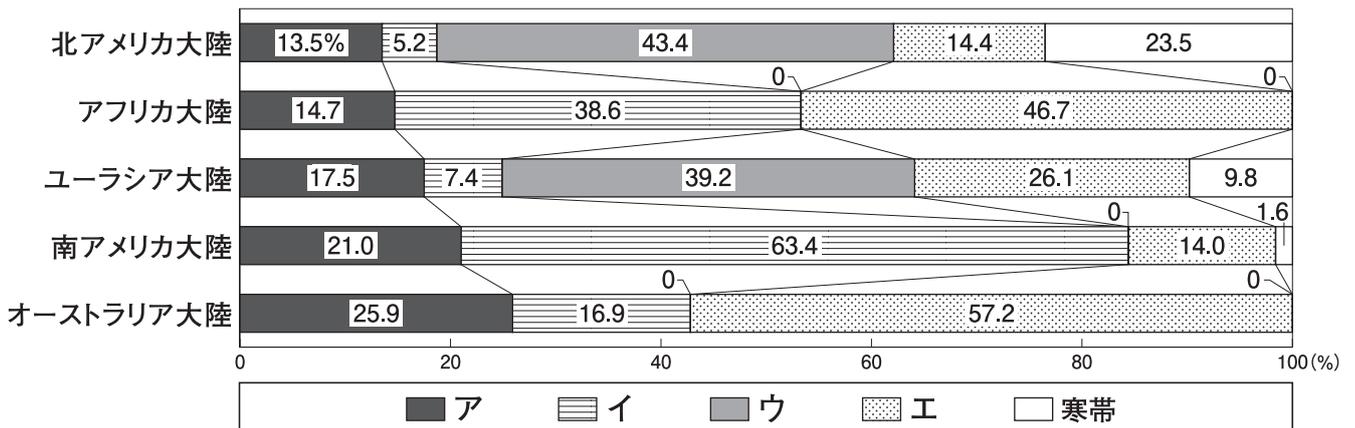
問1 略地図Ⅱは東京を中心とし、中心からの距離と方位を正しく表した地図である。略地図Ⅰのあ～えは、ある国の都市を示している。あ～えを、略地図Ⅱを使って東京からの距離が近い順に並べ、記号で答えなさい。

〈略地図Ⅱ〉



問2 資料Ⅰのア～エは、熱帯、乾燥帯、温帯、冷帯（亜寒帯）のいずれかの気候帯の割合を示している。乾燥帯にあてはまるものを、ア～エから一つ選び、記号を書きなさい。

〈資料Ⅰ〉大陸別の気候帯の割合



(2025年版「データブック オブ・ザ・ワールド」から作成)

問3 表の1～5には、世界の六つの州のうち南アメリカ州以外の州があてはまる。略地図IのA、Cの国が位置する州にあてはまるものを、1～5からそれぞれ一つ選び、番号を書きなさい。

〈表〉

州	項目	面積 (万km <sup>2</sup> )	農業従事者一人 あたりの農地面積 (ha)	人口 (千万人)	年平均 人口増加率 (%)
		2020年	2020年	2020年	2000～2020年
1		2 214	26	75	0.13
2		849	270	4	1.72
3		3 103	3	466	1.12
4		2 133	34	59	1.01
5		2 965	5	136	2.57
南アメリカ州		1 746	21	43	1.06

※ロシアの面積、人口についてはヨーロッパ州に含む。

(2024年版「データブック オブ・ザ・ワールド」等から作成)

問4 下の□内は、和希さんが、資料Ⅱから、略地図IのDの国について調べたことをまとめたものである。(㊦)にあてはまる語句を書きなさい。また、㊧の( )にあてはまるものを一つ選び、記号を書きなさい。ただし、同じ記号は同じ語句を示している。

〈資料Ⅱ〉Dの国の再生可能エネルギーの内訳(2022年)

エネルギー名	項目	発電量 (億kWh)
風力		816
(㊦)		568
太陽光		301
その他		6
合計		1 691

※水力発電を除く。

(2025年版「データブック オブ・ザ・ワールド」から作成)

Dの国では、再生可能エネルギーを利用する取り組みが行われている。(㊦)は、自動車の燃料などにも利用されている。Dの国で生産される(㊦)のおもな原料は、㊧(a ボーキサイト、b さとうきび)である。

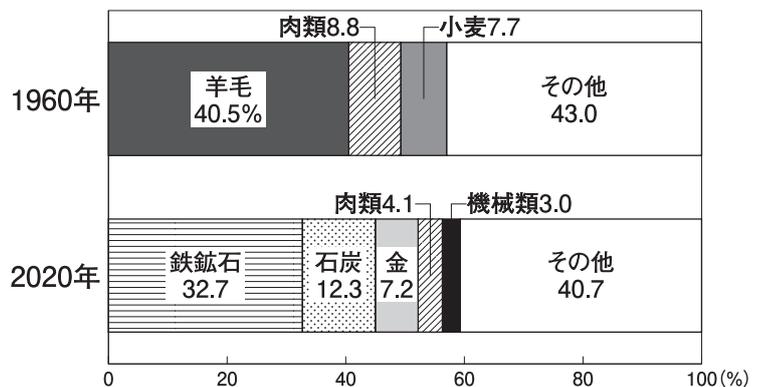
問5 下の□内は、和希さんが、略地図IのBの国の貿易について調べたことをまとめたものである。〔㊨〕にあてはまる内容を、資料Ⅲから読み取れることをもとに、「ヨーロッパ」の語句を使って書きなさい。また、〔㊩〕にあてはまる内容を、資料Ⅳから読み取れることをもとに、「鉱産資源」の語句を使って書きなさい。

資料Ⅲから、Bの国の輸出相手国と輸出総額に占める割合の変化をみると、〔㊨〕ことがわかる。また、資料Ⅳから、Bの国の輸出品目の変化をみると、〔㊩〕ことがわかる。

〈資料Ⅲ〉Bの国の輸出相手国の上位4か国と輸出総額に占める割合の変化

年	項目	国名	割合 (%)
1960		イギリス	26
		日本	14
		アメリカ	8
		フランス	6
2020		中国	40
		日本	12
		韓国	6
		アメリカ	5

〈資料Ⅳ〉Bの国の輸出品目の変化



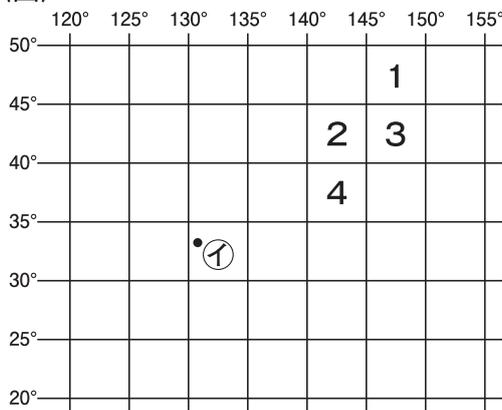
(資料Ⅲ、Ⅳは、2022/23年版「世界国勢図会」等から作成)

4

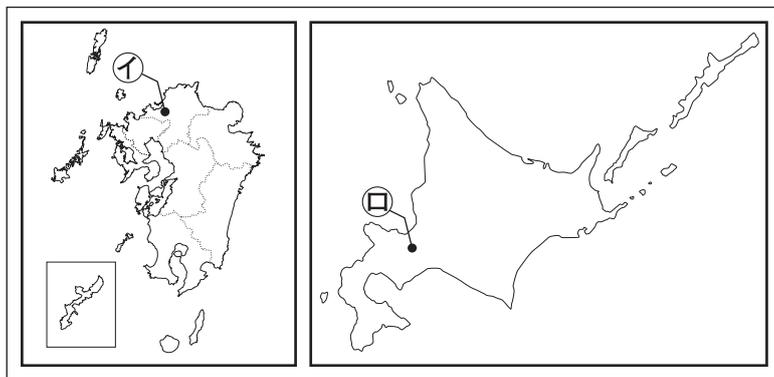
優真さんは、日本の様々な地域の特徴などを調べるため、図、略地図、表、資料を集めた。図、略地図、表、資料をみて、各問に答えなさい。

問1 下の図の横線は緯線を、縦線は経線を示し、略地図の㉠は福岡県、㉡は北海道の道庁所在地の位置を示している。略地図の㉢は、図の緯線と経線で囲まれた1～4のいずれかに位置する。㉢の道庁所在地が位置する場所を、1～4から一つ選び、番号を書きなさい。ただし、同じ記号は同じ県庁所在地の位置を示している。

〈図〉

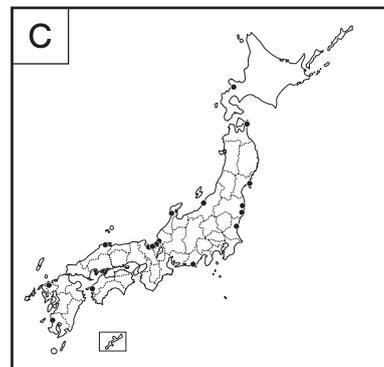
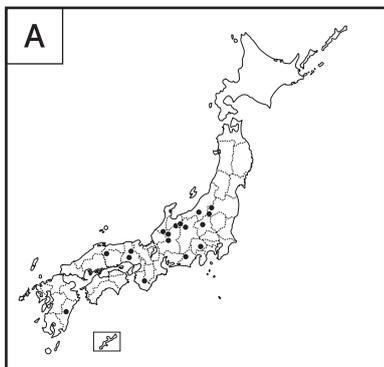


〈略地図〉



(図、略地図の図法、縮尺は同じではない。)

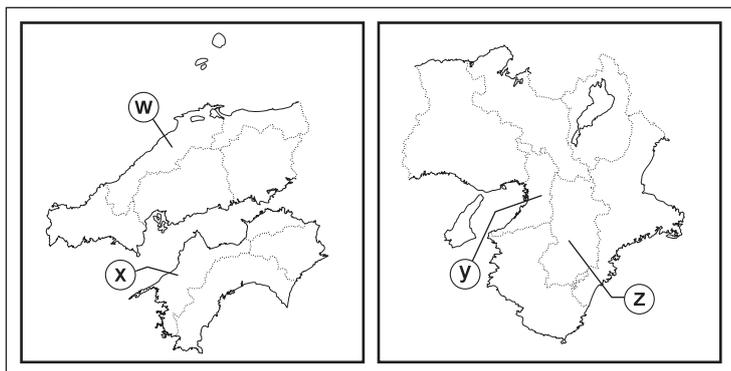
問2 下のA～Cは、おもな火力発電所、水力発電所、原子力発電所のいずれかの分布を示している。水力発電所の分布を示しているものを、A～Cから一つ選び、記号を書きなさい。また、そう判断した理由を、「水力発電所は、」の書き出しで、「利用」の語句を使って書きなさい。



(2025年版「データでみる県勢」から作成)

問3 優真さんは、略地図の㉠～㉢の府県の人口の特色について表を作成した。表の1～4は、㉠～㉢のいずれかを示している。㉢にあてはまるものを、1～4から一つ選び、番号を書きなさい。

〈略地図〉



(略地図の縮尺は同じではない。)

〈表〉

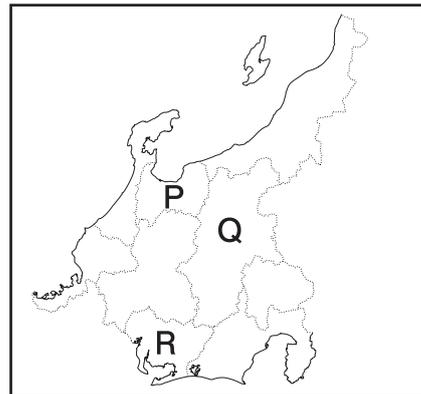
項目	人口の増減 (千人)	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )	昼夜間 人口比率 (%)
	2000～2020年	2020年	2020年
1	-158	235.2	100.1
2	-119	358.8	90.2
3	-91	100.1	100.1
4	33	4 638.4	104.4

※昼夜間人口比率=昼間人口÷夜間人口×100

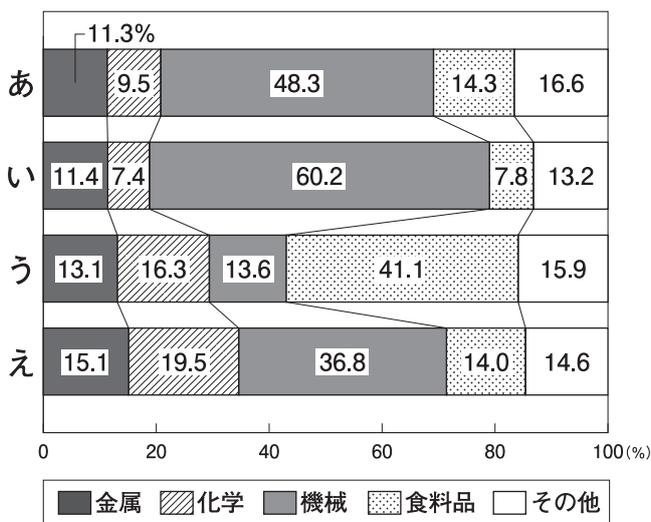
(2025年版「データでみる県勢」から作成)

問4 中部地方の工業の特色について、(1), (2) に答えなさい。〈略地図〉

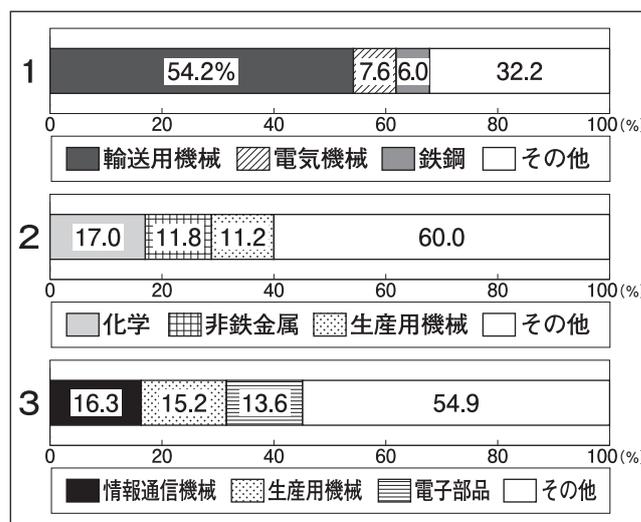
- (1) 資料Ⅰのあ～えには、北海道地方、東北地方、関東地方、中部地方のいずれかがあてはまる。中部地方にあてはまるものを、あ～えから一つ選び、記号を書きなさい。
- (2) 資料Ⅱの1～3は、略地図のP～Rのいずれかの県の製造品出荷額等の内訳を示している。Q, Rの県にあてはまるものを、1～3からそれぞれ一つ選び、番号を書きなさい。



〈資料Ⅰ〉 地方別の製造品出荷額等の内訳 (2022年)



〈資料Ⅱ〉 中部地方3県の製造品出荷額等の内訳 (2022年)



(資料Ⅰ, Ⅱは、2025年版「データでみる県勢」から作成)

問5 下の□内は、優真さんが、関東地方の農業の特色についてまとめたものである。資料中の①, ②は、それぞれ、群馬県と千葉県のある地点を示している。〔 〕にあてはまる内容を、資料Ⅳ, Ⅴから読み取れることをもとに書きなさい。ただし、同じ記号は同じ地点を示している。

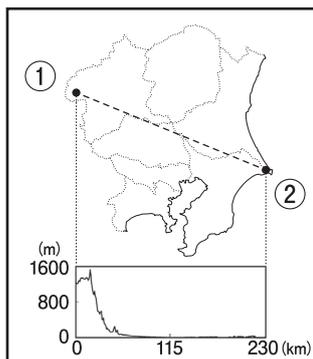
①を含む地域で、資料Ⅲのように、8月にキャベツを盛んに出荷できる理由の一つは、〔 〕ことを生かしているからである。

〈資料Ⅲ〉 東京都中央卸売市場の産地別キャベツの月別出荷量 (2020年)

産地	月	3月 (t)	8月 (t)
群馬県		82	11 467
千葉県		2 774	84
群馬県, 千葉県 以外の都道府県		15 450	3 928

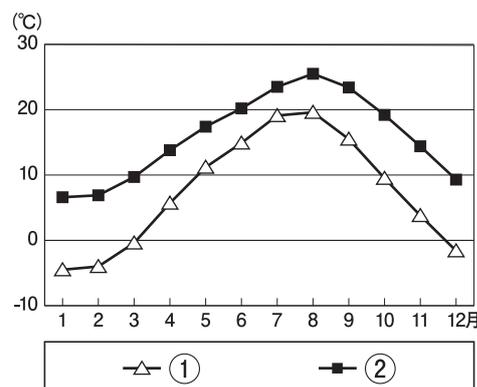
(東京都中央卸売市場ホームページから作成)

〈資料Ⅳ〉 ①-②間の断面図



(国土地理院ホームページから作成)

〈資料Ⅴ〉 ①, ②の月別平均気温



(気象庁ホームページから作成)

5

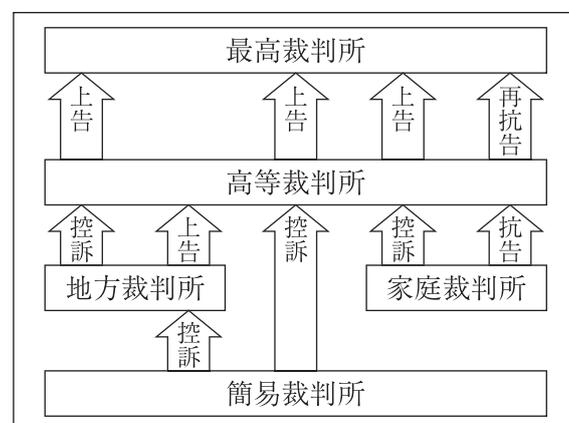
博実さんと未来さんの学級では、班ごとに政治、国際関係、経済の学習課題を設定し、カードを作成した。カードをみて、各問に答えなさい。

〈カード〉

<p><b>A班</b></p> <p>わが国の①<u>裁判制度</u>は、どのようなしくみになっているだろう。</p>	<p><b>B班</b></p> <p>②<u>日本国憲法</u>のもとで、国民は主権者としてどのように行動すればよいだろう。</p>	<p><b>C班</b></p> <p>③<u>国会</u>は、どのような役割があり、どのように運営されているだろう。</p>
<p><b>D班</b></p> <p>国際社会において、④<u>国際連合</u>はどのような役割を果たしているだろう。</p>	<p><b>E班</b></p> <p>市場経済において、商品の⑤<u>価格</u>はどのように決まっていこう。</p>	<p><b>F班</b></p> <p>わが国の⑥<u>財政</u>は、どのような特徴があり、どのような課題を抱えているだろう。</p>

問1 下の□内は、下線部①について、図Ⅰをもとにまとめたものである。( )にあてはまる語句を書きなさい。

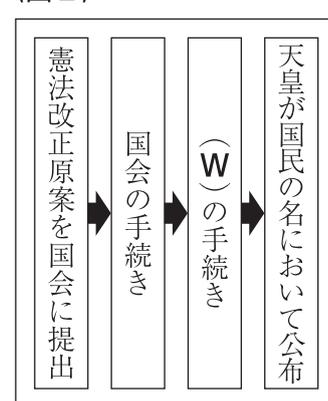
〈図Ⅰ〉



図Ⅰは、裁判をより慎重に行い、誤った判断を防ぐためのしくみである。このしくみを( )という。

問2 下の□内は、下線部②の改正の流れを示した図Ⅱについて、博実さんと未来さんが会話した内容の一部である。〔①〕にあてはまる内容を書きなさい。また、Wにあてはまる語句を書きなさい。

〈図Ⅱ〉

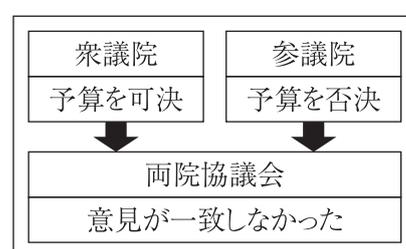


未来： 図Ⅱを見ると、憲法を改正するには、国会の手続きが必要なんだよね。衆議院と参議院それぞれの〔①〕の賛成が得られると、憲法改正が発議されるんだよ。  
 博実： 憲法改正は、法律の改正よりも厳格に定められているんだね。  
 未来： そうだね。図ⅡのWでは、有効投票の過半数の賛成が必要だよ。

問3 下の□内は、下線部③について、予算の議決の一部を示す図Ⅲをもとにまとめたものである。ⓐの( )にあてはまるものを一つ選び、記号を書きなさい。また、〔㉠〕にあてはまる内容を、資料Ⅰから読み取れることをもとに、「国民」の語句を使って書きなさい。

図Ⅲにおいて、予算はⓐ( a 衆議院, b 参議院)の議決が国会の議決になる。なぜなら、〔㉠〕からである。

〈図Ⅲ〉



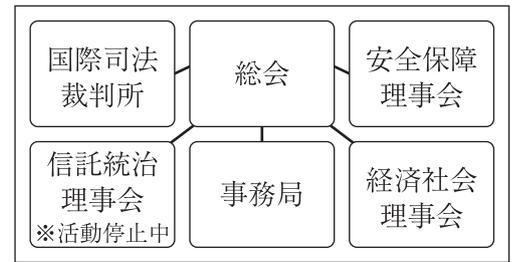
〈資料Ⅰ〉衆議院と参議院の任期と解散の有無

	衆議院	参議院
任期	4年	6年
解散	ある	ない

問4 下の□内は、下線部④に関する資料Ⅱ、Ⅲについて、博実さんと未来さんが会話した内容の一部である。(㊷)にあてはまる語句を、資料Ⅱの組織から一つ選び、書きなさい。また、㊸の( )にあてはまるものを一つ選び、記号を書きなさい。ただし、同じ記号は同じ語句を示している。

博実： 資料Ⅱの(㊷)は5か国の常任理事国と、10か国の非常任理事国とから構成されているよ。  
 未来： 資料Ⅲの決議案は(㊷)で話し合われた結果、㊸(a 可決, b 否決)されたみたいだね。

〈資料Ⅱ〉国際連合の組織（一部）



〈資料Ⅲ〉気候変動と安全保障に関する決議案の採決結果（2021年）

賛成	12か国（フランス、イギリス、アメリカなど）
反対	2か国（インド、ロシア）
棄権	1か国（中国）

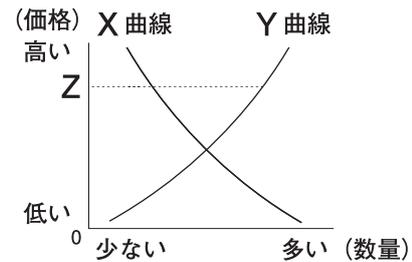
（資料Ⅱ、Ⅲは、国際連合ホームページ等から作成）

問5 下線部⑤について、下の□内は、市場におけるある商品の価格についてまとめたものである。資料ⅣのXとYの曲線は、「需要」と「供給」のいずれかを示している。(㊹)、(㊺)にあてはまる語句を正しく組み合わせたものを、次の1～4から一つ選び、番号を書きなさい。

資料Ⅳでは、価格がZのときに、(㊹)量の方が多いため、一般にその後の価格は(㊺)と考えられる。

- 1 ㊹は需要, ㊺は上がる
- 2 ㊹は供給, ㊺は上がる
- 3 ㊹は需要, ㊺は下がる
- 4 ㊹は供給, ㊺は下がる

〈資料Ⅳ〉「需要」と「供給」と「価格」の関係



問6 下線部⑥について、(1), (2)に答えなさい。

(1) 博実さんは、政府の財源となる税について調べた。所得税のしくみを、資料Ⅴから読み取れることをもとに、「税率」の語句を使って書きなさい。

〈資料Ⅴ〉所得税の税率

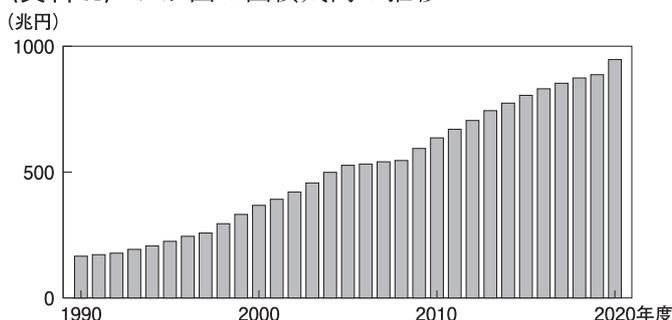
課税される所得金額	税率
195万円未満	5%
195万円以上330万円未満	10%
330万円以上695万円未満	20%
695万円以上900万円未満	23%
900万円以上1,800万円未満	33%
1,800万円以上4,000万円未満	40%
4,000万円以上	45%

（国税庁ホームページから作成）

(2) 下の□内は、博実さんが、財政の課題についてまとめたものである。[ ]にあてはまる内容を、資料Ⅶから読み取れることをもとに書きなさい。

わが国の国債残高が資料Ⅵのように推移している理由の一つは、[ ]からである。

〈資料Ⅵ〉わが国の国債残高の推移



〈資料Ⅶ〉わが国の一般会計歳出と一般会計税収の推移



（資料Ⅵ、Ⅶは、財務省ホームページから作成）

6

下の□内は、雄一さんが、わが国の農業における情報通信技術の活用について調べ、作成した資料集をもとに、直美さんと会話した内容の一部である。会話文を読み、各問に答えなさい。

〈会話文〉

直美： わが国の農業は、労働力不足になっていると学習したね。農作業を改善していくことが労働力不足の解決につながらないかな。

雄一： 農作業を改善する方法の一つとして、スマート農機の活用が考えられるよ。

直美： スマート農機を活用すると、どんな利点があるのかな。

雄一： スマート農機の一つであるドローン为例にあげると、その利点は、〔㊦〕ことだよ。

直美： でも、農機としてのドローンはあまり普及していないようだよ。何か課題があるのかな。

雄一： 課題の一つとして、わが国は、〔㊧〕ことがあげられるよ。その課題の解決につながる取り組みをしているAという農業グループを見つけたよ。

直美： Aの取り組みのよさは、〔㊨〕ことだね。このような取り組みが広がれば、農作業の改善がすすむね。

※スマート農機とは、情報通信技術を活用した農業機械のこと。

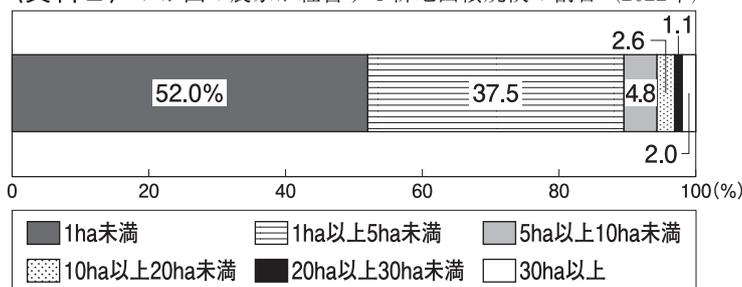
〈資料集〉

〈資料Ⅰ〉 人力とドローンによる農薬散布

方法	項目	散布の様子	特徴	10aあたりの作業時間
人力による	農薬散布		散布が必要な箇所を人が判断し、人が歩いて散布する。	39.2分
ドローンによる	農薬散布		散布が必要な箇所をドローンが自動で判断し、自動で散布する。	13.2分

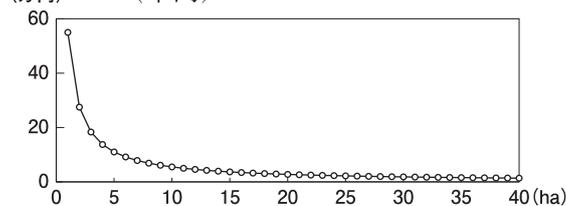
(農林水産省ホームページ等から作成)

〈資料Ⅱ〉 わが国の農家が経営する耕地面積規模の割合 (2022年)



(2023/24年版「日本国勢図会」から作成)

〈資料Ⅲ〉 耕地面積規模別のドローンの経費 (年間)



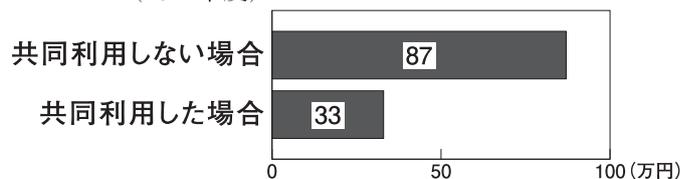
※耕地面積に応じた1haあたりの経費

(農研機構ホームページから作成)

〈資料Ⅳ〉 Aの取り組み等 (2022年度)

- ・ 5ha未満から20ha以上まで様々な耕地面積規模の生産者10名が加入
- ・ ドローンを2台所有し、共同利用

〈資料Ⅴ〉 Aの生産者一人あたりのドローンにかかる経費 (2022年度)



※共同利用しない場合の数値は、個人で利用するものとして算出  
(資料Ⅳ、Ⅴは、農林水産省ホームページ等から作成)

- 問1 〔㊦〕にあてはまる内容を、資料Ⅰから読み取れることをもとに書きなさい。
- 問2 〔㊧〕にあてはまる内容を、資料Ⅱ、Ⅲから読み取れることを関連づけて書きなさい。
- 問3 〔㊨〕にあてはまる内容を、資料Ⅳ、Ⅴから読み取れることをもとに書きなさい。